

安全保障理事会議長声明

「キプロス情勢」と名付けられた議題に関する安保理の審議に関連して、2009年4月30日に開催された、安全保障理事会の第6115回会合において、安全保障理事会議長は、安保理を代表して以下の声明を發した。

安全保障理事会はギリシャ系キプロス人およびトルコ系キプロス人指導者達が示してきた政治的指導力を賞賛し、機が熟した交渉においてなされたこれまでの進捗状況、および指導者達の共同声明を温かく歓迎する。

安全保障理事会は、関連する安全保障理事会決議に示されているように、政治平等を伴う二共同体、二区域連邦に基づいた包括的解決に到達するために、この機会の完全な利用を確実とするために交渉において気運を高めることを指導者達に強く促す。

安全保障理事会は、完全、柔軟且つ建設的に従事する全ての当事者の重要性を強調し、近い将来これら交渉における決定的な進捗状況を期待する。

安全保障理事会は、解決は両側の支援を必要とし、また別個および同時の住民投票における両共同体の承認を必要とするであろうことを確認する。この文脈において、安全保障理事会は、事務総長周旋ミッションを完全に支援し、事務総長特別顧問に対して、解決を達成するために必要などのような支援も指導者達に提供し続けることを奨励する。

安全保障理事会は、過程に対する完全な支援をくり返し表明し、再統合が同島にもたらすであろう利益を強調する。